

令和8年2月24日

件名 国指定史跡箕輪城跡に新たな象徴『本丸西虎口門』が完成します

高崎市では、令和3年度より国指定史跡箕輪城跡において、本丸西虎口門の復元整備を進めてまいりました。このたび、令和7年度までの整備を経て工事が完了し、戦国期の威風をまとう高さ4メートルを超える「高麗門」が本丸の顔として復活します。

つきましては、下記のとおり完成記念式典を開催し、復元された門の「開門式」および「通り初め」を執り行い、本丸の新たな象徴となる城門の完成を披露いたします。

- 1 日 時 令和8年4月4日（土）
式典 13時30分から
見学会 式典終了後
- 2 場 所 史跡箕輪城跡
住所：高崎市箕郷町東明屋638-1ほか
別紙会場案内図のとおり
- 3 本丸西虎口門の概要
門の形式：高麗門
整備期間：令和3年度～7年度
規模：高さ4.07m、桁行（幅）2.94m
- 4 その他
式典後は常時扉を開けていますので、自由に門を通り抜けることができます。

【本件に関する問い合わせ】

教育部文化財保護課

電話：027-321-1292

